



02  
自分たちの地域は  
自分たちで守る

毛呂山町は、「比較的災害が少ない」と言われますが、大規模災害はいつでも発生するかわかりません。過去の被害が少ないからと安心せずに、日ごろから災害に備えましょう。

### ■地域の助け合いで被害を軽減

災害発生時、「自助・共助・公助」が大切だと言われます。

「自助」は、自分の身を自分の努力で守ること、「共助」は、普段から顔を合せている地域の人びとが集まって互いに助け合うこと、「公助」は、役場や消防組合、自衛隊などの行政機関が災害対応を行うことです。この3つの力の連携が、災害時には必要です。

しかし、大規模災害の発生直後は、町役場や消防組合、警察署による救助・救援活動には限界があります。

平成7年に発生した阪神淡路大震災では、救助者の9割以上が、自力または家族・近隣住民などに助け出されました。

### ■自主防災組織が地域を守る

自主防災組織とは、地域の住民同士が「自分たちの地域は自分たちで守る」ことを目的に、協力して活動する組織です。

現在町内には28組織（38行政区）あり、地域内の安全点検や防災知識の普及・啓発、訓練の実施や防災資機材の整備などの活動をしています。そして災害時には、地域で初期消火、救出・救助、避難誘導などを行っていただきます。

災害時に「公助」で全ての対応をすることはできません。「自助、共助」の力が、地域の被害を軽減し、復興を早める手助けになります。「自分の命、家族の命を守る」、そして「自分たちのまちは自分たちで守る」ために、地域で防災活動のリーダーとなる自主防災組織は、各地区だけでなく、町にとっても重要な組織です。

## 歴史散歩

第264回

100年前の学び舎  
～大正時代の川角小学校～

明治6（1873）年、「川角学校」として開校した川角小学校は、

平成25（2013）年に開校140周年を迎えました。長い歴史の中で、**静修学校**、**二葉学校**、**二葉尋常小学校**、**二葉尋常高等小学校**、**川角国民学校**と校名を変えてきた川角小学校からは、多くの子どもたちが学び、育っていきました。

開校当時、校舎には廃寺になった**南蔵寺**のお堂が使われていました。しかし、児童数の増加に伴い、校舎拡張が求められ、川角村は埼玉県に「校舎改築願ひ」を提出し、改築に乗り出しました。そして100年前の大正5（1916）年、新校舎が完成しました。

改築が行われた当時の**二葉尋常高等小学校**に通っていた人によると、校舎が完成する前は、増加する児童

数に対して先生の数も少なく、1人の先生が2学年を教えることもあったそうです。しかし、新校舎の完成に伴って新しい先生が赴任し、ようやく1学年を1人の先生が担任するようになりました。また、娯楽が少なかった当時、学校の運動会は村の一大行事でもあり、祭りのような賑やかさでした。運動会の日には、学校の前の県道に露店が並び、村の人が集まって競技を応援してくれたそうです。

昭和30～40年代、児童の急激な増加に伴い、川角小学校は再び改築を行い、現在の鉄筋づくりの校舎へと姿を変えました。現在は、大正時代に造られた校舎の面影は残っていません。しかし、絵葉書などの古い写真の中には100年前の川角小学校の姿が納められています。



絵葉書に残る大正時代の二葉尋常高等小学校（現在の川角小学校）の風景



毛呂山町立図書館  
☎(295) 1015  
平日 9:30 ~ 19:00  
土日祝 9:30 ~ 17:30

### おはなしポツケ

- 日 5月3日(火・祝)、10日(火)、24日(火)  
午前11時~11時30分
- 場 1階おはなしコーナー
- 内 わらべうた、手遊び、読み聞かせ、紙芝居など
- 対 0~3歳児と保護者

### おはなしのクレヨン

いっしょがうれしいね

- 日 5月28日(土)午後2時~2時30分
  - 場 2階視聴覚室
  - 内 おはなし「とかげのしっぽ」ほか
  - 対 3歳から小学生(大人もどうぞ!)
- ※未就学児は保護者同伴。

### 子ども映画会

- 日 5月14日(土)午後2時~3時55分
- 場 2階視聴覚室
- 対 小学生以下
- 内 「グーニーズ」

**あらすじ** 落ちこぼれ少年団「グーニーズ」は、ある日屋根裏で、海賊が隠した宝の地図を見つけ、宝探しの旅に出発!

定 50人

### 大人の映画会

- 日 5月14日(土)午前10時~11時15分
- 場 2階視聴覚室
- 内 「迎春花」(主演/李香蘭<sup>りこうらん</sup>)
- 定 50人



『あかちゃんがわらうから』  
おーなり由子/著 ブロンズ新社/出版  
かあさんのところは、ときどき心配事  
いっぱいになる。でも、あかちゃんがわ  
らうから元気になれる。子育ての「うれ  
しいこと」がぎゅっとつまった、あたた  
かい絵本です。

**もろ丸くんは いっしょ**

**お便りコーナー**

あて先はこちら▶✉hisyo@town.moroyama.saitama.jp、または図書館・児童館玄関の専用ポスト。住所・氏名を記載し、採用された人へ特製ステッカーをプレゼント!

・もろ丸くんって、長生きして、すごいね! 私馬が大好き。だけど、馬に乗るのが怖くて乗ったことがないから、乗ってみたいな。もろ丸くんはすごいな! 今年は、目標の100位以内に入れるようにがんばってね!(M・Aちゃん)

お便りありがとうございます。初めて投稿してくれたんだね、とってうれしいよ~♪

Mちゃんは、ぼくといっしょで、馬が大好きなんだね。ぼくも、最初は馬に乗るのが怖いと思っただけど、何度も練習したら、いつの間にか怖くなくなってきたんだ!

Mちゃんも、今度挑戦する時は勇気を出して、がんばってね。練習すれば、きつと上手に乗れるようになるよ!

ゆるきやらグランプリの応援もありがとう! 今年こそ、100位以内に入って毛呂山町を全国にPRできるように頑張るよ。応援よろしくね☆



**問** 役場生活環境課 環境係 ☎内線 171・172

この100年で、日本の平均気温は約1℃上がりました。たった1℃と思うかもしれませんが、これ以上温度が上がると、地球はもう回復できない傷を負う可能性があります。

温暖化の大きな原因はCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)の排出。それを抑えるために、「次世代の暮らし方」を、賢く

|| COOL、選ぶ || CHOICE ことが、地球を変える一歩になるはずですよ。

この連載では、隔月で、未来のために今できる、暮らしの選択のヒントをご紹介します。

### 生ごみの減量・堆肥化

生ごみは、可燃ごみ全量の約40%も占めており、水分を多く含むため、重く、焼却の効率が低下します。生ごみを分解処理して堆肥に変え、野菜や花の育成に利用したり、水分を減らして生ごみの総重量を減らすことで、焼却炉の負担軽減にもつながり、温暖化防止にも大きな役割を果たします。



生ごみ処理機器の購入には、補助金が利用できます。

コンポスト容器▼最大3千円、電気式生ごみ処理機器▼最大2万円

